

新日本フィルハーモニー交響楽団 オーケストラ公演

3月2日(火)に、4年生、5年生、6年生がオーケストラの鑑賞を行いました。これは、「文化芸術による子供育成総合事業 一巡回公演事業」という催しです。ジブリの映画音楽なども担当してきた一流オーケストラの演奏に聴き入った子どもたち。音楽鑑賞のマナーや聴き方の素晴らしさを褒めていただきました。



<プログラム>

- ① J. ウィリアムズ/映画「スターウォーズ」より「メインタイトル」
- ② 楽器紹介 久石譲/さんぽ (映画「となりのトトロより」)
- ③ マスネ/タイスの瞑想曲
- ④ ベートーベン/交響曲第5番ハ短調「運命」より第1楽章
- ⑤ 外山雄三/管弦楽のためのラプソディ

<新日本フィルからのプレゼント>

校歌 管弦楽版

<アンコール曲>

ラデツキー行進曲

プログラムの後には、東希望が丘小学校の校歌を管弦楽に編曲して演奏のプレゼントをしてくださいました。そして最後には、数日前に「歌のつどい」で6年生が学年で合奏した「ラデツキー行進曲」をアンコールとして演奏してくださいました。

◇子どもの感想◇

- ・はく力があって、きいていてワクワクした。演奏者の方々、とくにコンサートマスターのひと、指揮者の信頼感があふれていてすてきだなと思った。公演があったらききに行きたい！！
- ・指揮者の方が台に足をのせたしゅんかんから音楽がはじまっている気がした。一曲目がはじまった時、とりはだがつくくらいはく力のある演奏でした。音の一つにまとまっていて、音色も余いんもきれいでした！
- ・1年生の時初めて6年生の全体合奏を聞いた時に感じた大きな音と迫力を思い出した。ラデツキー行進曲を聞いた時、自分がやった楽器と同じ音をやっている楽器探しが楽しかった。

学校関係者評価

今年度は、学校関係者評価委員会を集合して行うことができなかったため、書面での報告といたしました。それに対していただいたご意見をご紹介します。

- ・今年度はコロナ禍の中で、感染対策をしながら大変な教育活動を強いられたのではないかと推察する。地域行事も多くのイベントが中止になり、児童とのかかわりも難しかったがやむをえない状況だった。その中でも、6年生が中心となり、学校を明るくしようと、花壇の花の整備、廊下の掲示物の工夫、そして、地域のお祭りが中止になったことを受けて、1年生から5年生に楽しませるためにと、校庭でサマーフェスティバルの企画、運営を行い、学校全体が一体となった活動ができたことは、大変素晴らしいことである。これからも、自ら考えて新たな活動にチャレンジする精神を受け継いでいってほしい。
- ・コロナ禍の中、感染対策を施しながらの6年生のインターコンチネンタルホテル宿泊の修学旅行が実現できたことは、大変喜ばしい。

合唱部 スプリングコンサート

3月13日(土)に、合唱部のスプリングコンサートを開催しました。感染防止のために、マスクをしたままの歌唱、合唱部員保護者2名までと限定しての開催でした。

今年度は、スタートが遅くなり、常にマスク着用での練習でした。緊急事態宣言が出てからは、朝練習ができませんでしたが、練習量の少なさを全く感じさせない、豊かな演奏を聴かせてくれました。



6年生を送る会

3月15日(月)に、校庭で6年生を送る会を行いました。全校で集まるのはスポフェスの日以来です。1～5年生は6年生への感謝の思いを伝え、6年生は在校生への思いを伝える他に卒業式での歌を1曲披露しました。快晴の空のもと、温かな会となりました。

